

令和元年度認定 せきがね世間遺産



令和元年度は一般の部21件、小学生の部62件の応募があり、認定委員会で審査の結果以下のものをせきがね世間遺産に認定しました。自然景観・植物など5件、建物・施設4件、小学生の部6件。(写真のないものについては、イメージ図を掲載しています。)

1 自然景観・植物など

関金地区振興協議会

NO	認定世間遺産	応募の理由	写真
1-1	滝川地区のヒガンバナ群落	滝川地内の田の畔にはヒガンバナが多く見られ、これを知ってか知らずか秋には見学に来られる方もいる。	
1-2	関金鉱山跡 場所：山口矢櫃集落の南1Km	戦時中、資源確保のため各地で探鉱が行われた。この鉱山も昭和18年に発見され、タングステン、モリブデンを出鉱していた。昭和33までに一旦休鉱となったが、その後昭和40年代初め頃まで再び採鉱されていた。かつての鉱山の跡がよく残っている。関金にも鉱山があったことを知ってもらいたい。このほか、関金には2箇所の鉱山跡がある。	
1-3	清水の「命の水」 場所：清水集落	大山に降った雨が地下に浸み込み長い年月を経て関金町清水集落に湧き出る。これぞ命の名水であり、関金の遺産である。誰でも簡単に汲んで持ち帰れる。	

NO	認定世間遺産	応募の理由	写 真
1-4	小泉奥のわさび田風景 場所:小泉集落の奥山	小泉側に沿って石を階段状に積み造られた、わさび田。 人が造った物ではありますが山間の風景ととけこみ、 清流とわさびの葉の緑が美しい風景。	
1-5	滝川の一町地蔵 場所:滝川	大滝山があった頃につくられたものかわからないが、一町 地蔵をたくさん見ることができ、今でもこの地蔵を参拝しに 来られる人がいる。	

2 建物・施設

NO	認定世間遺産	応募の理由	写 真
2-1	共同温泉 関の湯「新湯」 場所:関金宿 上町	1901（明治34）年1月、村人を株主として組合をつくる。 120年間、共同温泉として村人に親しまれ、朝夕に温泉 で疲れを癒す大切に守られてきた共同浴場。	
2-2	山守発電所 場所:明高	電力会社から電気の供給を受ける事ができなかったから 地元住民によって建設されたというドラマがあり、外観も 素晴らしい。	

NO	認定世間遺産	応募の理由	写 真
2-3	安歩の火の見櫓と半鐘 場所：安歩開田	火災、洪水など非常時に鳴らすもの。近頃は見なくなった。 自衛消防のポンプ小屋の背後に建っている。	
2-4	里見忠義主従の廟 場所：堀	日本の長編伝奇小説「南総里見八犬伝」のモデルとなった と言われる、里見忠義公終焉の地である。関金では毎年 里見まつりが行われ、子供歌舞伎が里見主従を演じてい ます。関金の歴史を伝える廟であり、また、里見主従の 心情を憐み廟を建立した村人の優しさを垣間見ることが できます。	

3 人物は、該当なし

4 小学生部門

NO	認定世間遺産	応募の理由	写 真
4-1	亀井公園（亀山城）	古くからあるお城で、今ある亀井公園はお城内に双眼鏡が 置いてあり、中を覗くと関金の景色が見えてとてもきれい。	
4-2	関金温泉の看板	一番印象に残っているから。	

NO	認定世間遺産	応募の理由	写 真
4-3	旧山守小学校の校門近くの桜	春、入学式の頃とてもきれいに咲きほこっていて、思い出深い場所だから。	
4-4	関金小学校のプールの隣の桜の木	夏は緑でいっぱい、春はピンクの色がきれいだから。	
4-5	大山池と関金B&Gカヌー艇庫	楽しい。 木々の間から見える夕陽が水面にうつし出されて息をのむほどきれい。 豊かな自然。	
4-6	人の顔に見える景色 (スリーピングブツダ)	きれいに人の顔になってすごいと思ったから。	

「令和2年度にも、せきがねの世間遺産を募集します」

あなたの「宝=世間遺産」は何ですか？

関金の魅力を考えて見ましょう!!

